



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年5月15日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2814 URL <http://www.sato-foods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 邦雄
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 那須 智 (TEL) 0568-77-7316
 定時株主総会開催予定日 2020年6月29日 配当支払開始予定日 2020年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,889	0.6	979	△6.1	1,083	△3.6	1,855	155.1
2019年3月期	6,850	3.2	1,043	△10.5	1,123	△10.0	727	△23.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	296.57	295.00	11.0	5.8	14.2
2019年3月期	116.43	115.68	4.6	6.3	15.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	19,282	17,784	92.1	2,836.35
2019年3月期	18,051	16,072	88.9	2,567.70

(参考) 自己資本 2020年3月期 17,755百万円 2019年3月期 16,039百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,473	△382	△187	7,831
2019年3月期	977	△113	△257	6,928

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	187	25.8	1.2
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	187	10.1	1.1
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00	—	—	—

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,154	△6.4	331	△23.0	382	△22.8	266	△21.2	42.52
通期	6,560	△4.8	878	△10.3	961	△11.2	663	△64.2	106.02

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	9,326,460 株	2019年3月期	9,326,460 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	3,066,622 株	2019年3月期	3,079,942 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	6,256,451 株	2019年3月期	6,246,515 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は2020年5月15日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
生産、受注及び販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、輸出が弱含むなかで、製造業を中心に弱さが増しているものの、雇用及び所得環境の改善が続いたことから、緩やかな回復基調で推移してはりましたが、相次ぐ自然災害や消費税増税による消費マインドの低下に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が抑制され、足下では急速に悪化し、厳しい状況となりました。同様に、世界経済においても、長引く米中貿易摩擦問題やEU離脱問題、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響が懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

当食品業界につきましては、消費者の節約志向が強まる中、原材料価格の高騰や人手不足による人件費・物流費の上昇、さらに新型コロナウイルス感染症の影響もあり、厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社は「茶エキス」、「天然調味料」、「植物エキス」の製品開発に注力してまいりました。

当事業年度における売上高は、茶エキスにつきましては、緑茶エキス・ほうじ茶エキス等が減少したものの、紅茶エキス等が増加したため、売上高は 3,477百万円（対前年同期比 0.1%増）となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末昆布・粉末酢等が減少したものの、粉末椎茸等が増加したため、売上高は 1,779百万円（同 0.1%増）となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキスが減少したものの、果実エキス等が増加したため、売上高は 754百万円（同 4.3%増）となりました。

液体天然調味料につきましては、昆布エキスが増加したものの、鰹節エキス等が減少したため、売上高は 711百万円（同 0.5%減）となりました。

粉末酒につきましては、ラムタイプ・清酒タイプ等が減少したものの、ブランドタイプ等が増加したため、売上高は 160百万円（同 4.7%増）となりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は 6,889百万円（同 0.6%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価の増加により営業利益は 979百万円（同 6.1%減）、経常利益は 1,083百万円（同 3.6%減）となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、法人税等調整額 △782百万円（前事業年度末は 5百万円）を計上したため、当期純利益は 1,855百万円（同 155.1%増）となりました。

なお、当社は食品加工事業に関する単一の事業分野において単一の事業活動を営んでいるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における資産合計は 19,282百万円となり、前事業年度末に比べ 1,230百万円増加しました。

流動資産については 10,535百万円となり、前事業年度末に比べ 606百万円増加しました。主に、現金及び預金が増加したことによりです。

固定資産については 8,747百万円となり、前事業年度末に比べ 623百万円増加しました。主に、繰延税金資産が増加したことによりです。

負債合計は 1,497百万円となり、前事業年度末に比べ 482百万円減少しました。

流動負債については 1,424百万円となり、前事業年度末に比べ 361百万円減少しました。主に、未払法人税等、仕入債務がそれぞれ 115百万円、96百万円減少したことによりです。

固定負債については 72百万円となり、前事業年度に比べ 120百万円減少しました。主に、繰延税金負債が 113百万円減少したことによりです。

純資産合計は 17,784百万円となり、前事業年度に比べ 1,712百万円増加しました。主に、配当金の支出により 187百万円減少したものの、当期純利益 1,855百万円を計上し、その他有価証券評価差額金が 37百万円増加したことによりです。

この結果、1株当たり純資産は、前事業年度末の 2,567円70銭から 2,836円35銭となり 268円65銭増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ 902百万円増加し、7,831百万円となりました。

なお、当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は、1,473百万円(前事業年度は 977百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益 1,077百万円、減価償却費 457百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は、382百万円(前事業年度は 113百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 215百万円、投資有価証券の取得による支出 109百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は、187百万円(前事業年度は 257百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払額 187百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	87.7	89.8	86.8	88.9	92.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	34.2	58.0	59.4	50.8	50.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	99.9	90.6	56.7	69.6	46.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	129.4	160.3	288.9	253.2	397.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 各数値は、財務数値により算出しております。
 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
 3. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
 4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が経済活動や社会活動に大きな影響を与えており、景気が大きく後退することが懸念されております。

食品業界につきましても、新型コロナウイルス感染症による影響に加え、消費者の節約志向が根強い市場環境と天候不順等による原材料調達コストの上昇、労働力不足による人件費の高騰など、引き続き厳しい状況が予想されます。

当社といたしましては、食に携わる企業として安全・安心な製品の提供を最重要課題に位置づけ、適正な人員の確保による生産体制と、品質保証体制の更なる強化に努め、今後の国内市場が縮小に向かう厳しい状況の中、創業以来培ってまいりました「天然風味の粉末化」技術を応用し、付加価値の高い製品開発に注力してまいります。

当社の2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響の収束時期を現時点で見通すことは困難であるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が2021年3月期第2四半期まで続き、2021年3月期第3四半期以降は緩やかに回復するとことを前提としております。

このような見通しのもと、第2四半期業績予想は、売上高 3,154百万円(対前年同四半期比 6.4%減)、営業利益 331百万円(同 23.0%減)、経常利益 382百万円(同 22.8%減)及び四半期純利益 266百万円(同 21.2%減)、通期業績予想は、売上高 6,560百万円(対前年同期比 4.8%減)、営業利益 878百万円(同 10.3%減)、経常利益 961百万円(同 11.2%減)及び当期純利益 663百万円(同 64.2%減)を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する積極的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけており、業績の見通し、財政状態、配当性向及び純資産配当率等を総合的に勘案して配当を実施することを基本方針としております。

当社は、上記方針のもと、近年多発する自然災害やこの度の新型コロナウイルス感染症の拡大とその長期化による事業環境の変化に備えるために必要な内部留保資金を確保しつつ、新製品・新技術の開発に必要な新規設備の導入や工場設備の改良・増強・老朽化対策工事などの有効投資を通じて健全な経営の継続と安定的な業績の拡大を図り、株主の皆様への継続的かつ安定的な利益還元を目指してまいります。

かかる状況を総合的に勘案し、当期末の配当金につきましては、1株につき15円を2020年6月29日開催予定の定時株主総会に付議する予定でございます。

これにより、既に実施しております中間配当金(1株につき15円)を加えました年間配当金は、1株につき30円を予定しております。

次期の配当につきましては、中間配当金および期末配当金ともに15円、年間配当金30円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,928,503	7,831,167
受取手形	194,304	129,740
売掛金	1,482,570	1,188,903
製品	546,807	518,856
仕掛品	398,343	288,023
原材料及び貯蔵品	357,338	378,494
前払費用	13,485	19,627
未収還付法人税等	—	175,607
その他	6,681	4,606
流動資産合計	9,928,035	10,535,027
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,148,194	4,153,211
減価償却累計額	△2,441,757	△2,542,861
建物(純額)	1,706,436	1,610,350
構築物	347,225	351,415
減価償却累計額	△278,421	△284,459
構築物(純額)	68,803	66,955
機械及び装置	7,720,292	7,774,270
減価償却累計額	△6,655,610	△6,924,418
機械及び装置(純額)	1,064,682	849,851
車両運搬具	53,333	55,405
減価償却累計額	△51,819	△52,218
車両運搬具(純額)	1,514	3,186
工具、器具及び備品	254,881	288,715
減価償却累計額	△209,497	△229,824
工具、器具及び備品(純額)	45,384	58,890
土地	2,558,304	2,558,304
建設仮勘定	4,452	52,496
有形固定資産合計	5,449,578	5,200,035
無形固定資産		
借地権	8,161	8,161
ソフトウェア	3,804	7,034
ソフトウェア仮勘定	3,200	41,770
電話加入権	1,231	1,231
その他	379	209
無形固定資産合計	16,778	58,407
投資その他の資産		
投資有価証券	2,414,060	2,582,909
破産更生債権等	1,442,482	1,408,531
長期前払費用	1,309	3,774
繰延税金資産	—	647,164
その他	241,885	254,825
貸倒引当金	△1,442,482	△1,408,531
投資その他の資産合計	2,657,254	3,488,673
固定資産合計	8,123,611	8,747,117
資産合計	18,051,647	19,282,144

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	514	—
買掛金	417,350	320,996
短期借入金	680,000	680,000
未払金	180,015	141,384
未払費用	109,799	101,367
未払法人税等	137,970	22,880
未払消費税等	108,184	20,073
預り金	30,299	18,720
賞与引当金	120,000	119,000
設備関係支払手形	214	—
その他	1,431	146
流動負債合計	1,785,778	1,424,569
固定負債		
役員退職慰労引当金	24,340	17,130
繰延税金負債	113,587	—
資産除去債務	55,649	55,649
固定負債合計	193,576	72,779
負債合計	1,979,354	1,497,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金		
資本準備金	3,932,375	3,932,375
その他資本剰余金	512,428	508,065
資本剰余金合計	4,444,803	4,440,440
利益剰余金		
利益準備金	153,500	153,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	11,329	9,609
別途積立金	8,760,103	9,060,103
繰越利益剰余金	2,039,712	3,409,338
利益剰余金合計	10,964,646	12,632,552
自己株式	△3,429,394	△3,414,602
株主資本合計	15,652,329	17,330,665
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	386,868	424,428
評価・換算差額等合計	386,868	424,428
新株予約権	33,093	29,702
純資産合計	16,072,292	17,784,796
負債純資産合計	18,051,647	19,282,144

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	6,850,843	6,889,483
売上原価		
製品期首たな卸高	678,687	546,807
当期製品製造原価	4,785,627	5,020,198
酒税	16,108	16,212
合計	5,480,422	5,583,219
製品他勘定振替高	12,942	12,379
製品期末たな卸高	546,807	518,856
売上原価合計	4,920,671	5,051,983
売上総利益	1,930,171	1,837,499
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	108,554	107,163
広告宣伝費	18,342	16,959
役員報酬	114,903	104,409
給料及び賞与	157,252	174,623
賞与引当金繰入額	21,745	21,504
退職給付費用	8,152	8,325
株式報酬費用	7,909	7,152
賃借料	18,656	18,464
減価償却費	7,170	7,146
事業税	63,022	38,479
支払手数料	54,200	56,476
試験研究費	194,692	186,316
その他	112,374	111,391
販売費及び一般管理費合計	886,978	858,411
営業利益	1,043,193	979,087
営業外収益		
受取利息	1,173	1,139
有価証券利息	—	98
受取配当金	58,560	66,387
貸倒引当金戻入額	1,238	17,404
その他	29,910	22,799
営業外収益合計	90,883	107,829
営業外費用		
支払利息	3,886	3,717
貯蔵品処分損	5,934	—
その他	417	6
営業外費用合計	10,238	3,724
経常利益	1,123,838	1,083,193

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	4
投資有価証券売却益	87,352	—
受取保険金	15,762	—
特別利益合計	103,114	4
特別損失		
固定資産除却損	3,936	4,540
投資有価証券評価損	159,501	—
損害賠償金	—	997
その他	1,402	—
特別損失合計	164,839	5,537
税引前当期純利益	1,062,113	1,077,660
法人税、住民税及び事業税	329,058	4,300
法人税等調整額	5,783	△782,141
法人税等合計	334,842	△777,841
当期純利益	727,271	1,855,502

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,672,275	3,932,375	512,418	4,444,793	153,500	13,050	8,460,103	1,798,116	10,424,770
当期変動額									
剰余金の配当								△187,395	△187,395
当期純利益								727,271	727,271
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,720		1,720	—
別途積立金の積立							300,000	△300,000	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			9	9					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	9	9	—	△1,720	300,000	241,595	539,875
当期末残高	3,672,275	3,932,375	512,428	4,444,803	153,500	11,329	8,760,103	2,039,712	10,964,646

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,429,384	15,112,454	420,212	420,212	25,184	15,557,851
当期変動額						
剰余金の配当		△187,395				△187,395
当期純利益		727,271				727,271
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
別途積立金の積立		—				—
自己株式の取得	△25	△25				△25
自己株式の処分	15	25				25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△33,344	△33,344	7,909	△25,434
当期変動額合計	△9	539,875	△33,344	△33,344	7,909	514,440
当期末残高	△3,429,394	15,652,329	386,868	386,868	33,093	16,072,292

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,672,275	3,932,375	512,428	4,444,803	153,500	11,329	8,760,103	2,039,712	10,964,646
当期変動額									
剰余金の配当								△187,596	△187,596
当期純利益								1,855,502	1,855,502
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,720		1,720	—
別途積立金の積立							300,000	△300,000	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			△4,362	△4,362					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△4,362	△4,362	—	△1,720	300,000	1,369,626	1,667,906
当期末残高	3,672,275	3,932,375	508,065	4,440,440	153,500	9,609	9,060,103	3,409,338	12,632,552

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,429,394	15,652,329	386,868	386,868	33,093	16,072,292
当期変動額						
剰余金の配当		△187,596				△187,596
当期純利益		1,855,502				1,855,502
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
別途積立金の積立		—				—
自己株式の取得	△128	△128				△128
自己株式の処分	14,920	10,557				10,557
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			37,560	37,560	△3,391	34,168
当期変動額合計	14,792	1,678,335	37,560	37,560	△3,391	1,712,504
当期末残高	△3,414,602	17,330,665	424,428	424,428	29,702	17,784,796

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,062,113	1,077,660
減価償却費	432,861	457,482
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,238	△33,951
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△7,210
保険解約損益 (△は益)	△1,470	△7,264
受取利息及び受取配当金	△59,734	△67,527
有価証券利息	—	△98
支払利息	3,886	3,717
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△4
有形固定資産除却損	3,936	4,540
投資有価証券評価損益 (△は益)	159,501	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△86,024	—
受取保険金	△20,106	△299
損害賠償金	—	997
売上債権の増減額 (△は増加)	△138,659	358,230
たな卸資産の増減額 (△は増加)	140,625	125,334
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	14,090	△3,945
仕入債務の増減額 (△は減少)	△204,833	△97,081
未払金の増減額 (△は減少)	9,956	△37,447
未払費用の増減額 (△は減少)	728	△8,431
未払消費税等の増減額 (△は減少)	44,804	△88,111
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	1,084	33,951
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,167	△35,872
その他	9,692	8,287
小計	1,369,046	1,681,955
利息及び配当金の受取額	59,741	67,521
保険金の受取額	20,106	299
利息の支払額	△3,861	△3,707
損害賠償金の支払額	—	△997
法人税等の支払額	△467,354	△271,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	977,679	1,473,083

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△273,702	△215,027
有形固定資産の売却による収入	—	5
無形固定資産の取得による支出	—	△48,450
投資有価証券の取得による支出	△9,871	△109,925
投資有価証券の売却による収入	190,606	—
長期前払費用の取得による支出	△3,018	△3,600
その他の収入	3,333	15,542
その他の支出	△21,247	△21,217
その他	493	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,404	△382,674
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△70,000	—
自己株式の取得による支出	△25	△128
自己株式の売却による収入	25	13
配当金の支払額	△187,354	△187,629
財務活動によるキャッシュ・フロー	△257,354	△187,744
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	606,920	902,663
現金及び現金同等物の期首残高	6,321,583	6,928,503
現金及び現金同等物の期末残高	6,928,503	7,831,167

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、食品加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,567円70銭	2,836円35銭
1株当たり当期純利益	116円43銭	296円57銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	115円68銭	295円00銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	727,271	1,855,502
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	727,271	1,855,502
普通株式の期中平均株式数(株)	6,246,515	6,256,451
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	40,406	33,339
(うち新株予約権(株))	(40,406)	(33,339)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	16,072,292	17,784,796
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	33,093	29,702
(うち新株予約権(千円))	(33,093)	(29,702)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	16,039,198	17,755,094
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,246,518	6,259,838

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

(単位：千円、千円未満切捨)

期別 品目別	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		比較増減 (△は減) 金額
	金額	構成比	金額	構成比	
		%		%	
茶エキス	3,394,093	50.5	3,392,316	50.1	△1,777
粉末天然調味料	1,745,616	26.0	1,762,986	26.1	17,370
植物エキス	702,309	10.4	754,640	11.2	52,331
液体天然調味料	725,952	10.8	693,198	10.2	△32,753
粉末酒	153,385	2.3	163,461	2.4	10,076
合計	6,721,356	100.0	6,766,603	100.0	45,246

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

(単位：千円、千円未満切捨)

期別 品目別	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		比較増減 (△は減) 金額
	金額	構成比	金額	構成比	
		%		%	
茶エキス	3,475,136	50.7	3,477,936	50.5	2,800
粉末天然調味料	1,777,908	26.0	1,779,234	25.8	1,326
植物エキス	722,760	10.6	754,134	11.0	31,374
液体天然調味料	714,973	10.4	711,388	10.3	△3,585
粉末酒	152,925	2.2	160,122	2.3	7,197
その他	7,138	0.1	6,666	0.1	△472
合計	6,850,843	100.0	6,889,483	100.0	38,639

(注) 1. 金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前事業年度		当事業年度	
	販売高 (千円)	割合(%)	販売高 (千円)	割合(%)
(株)伊藤園	1,159,082	16.9	1,157,196	16.8
三菱商事ライフサイエンス(株) (旧：MCフードスペシャリティーズ(株))	707,777	10.3	675,721	9.8